

八光超音波ガイド下

PTC-Dセット T型 2-step

適応

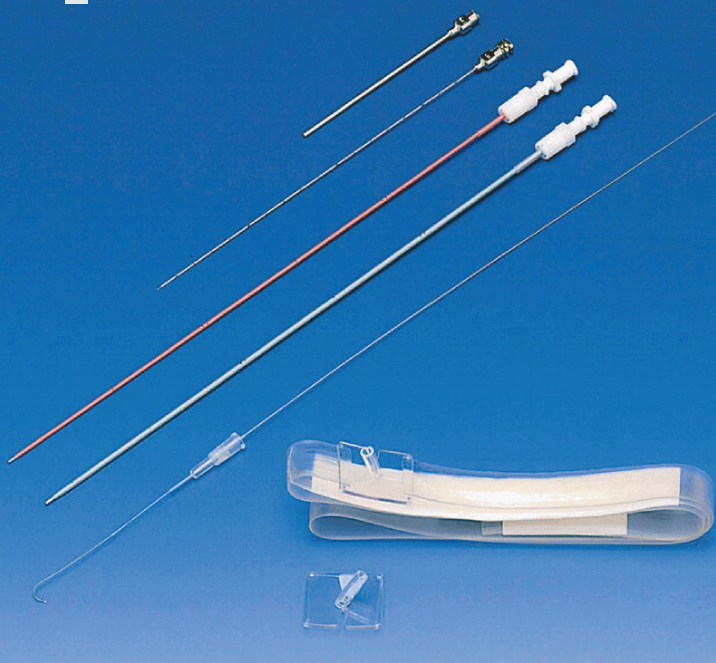
経皮的胆管ドレナージ
(肝内胆管径が5mm未満の場合、
門脈との鑑別が困難な場合)

特長

- ドレナージカテーテルは、金属スタイレットがセットされているEVタイプです。カテーテルの胆管挿入が容易に行えます。
- ドレナージカテーテルの胆管への挿入が超音波画像上で確認ができます。
- 22Gの穿刺針で穿刺。主に肝内胆管の拡張が少ない場合に適しています。

◆本製品は特定保険医療材料です◆ 2022年4月現在

告示名：198ドレナージカテーテル	償還価格：5,700円
告示名：198ドレナージカテーテル	償還価格：5,700円
告示名：197ガイドワイヤー	償還価格：1,880円
告示名：033経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料	
機能別分類：(3) 穿刺針	償還価格：1,910円



手技 (基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報(電子添文等)の内容を必ずご確認ください。)

- 術前準備：通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。(消毒、麻酔含む)
- 胆管の穿刺：外筒固定針を超音波穿刺用プローブに固定し、穿刺針を固定針に挿入する。穿刺針の超音波画像の針先エコーを確認しながら、穿刺針を目標とする胆管に穿刺する。穿刺針の内針を抜去する。この時、胆汁の自然流出がないことが多く、シリンジで軽く吸引し胆汁を確認する。
- 誘導ワイヤーの挿入と穿刺針の抜去：誘導ワイヤーの進入方向を超音波画像上で確認しながら挿入する。十分に挿入されたところで、穿刺針を抜去する。誘導ワイヤーの位置を確認する。
- EVドレナージカテーテル19Gの挿入留置：カテーテルの挿入はX線透視下で行う。カテーテルを誘導ワイヤーに沿ってゆっくり挿入する。カテーテルの内針が僅かに胆管に挿入されたところで、内針を固定して外管カテーテルだけを送り込む。この時、内針が胆管内に迷入しないようにしっかり固定する。内針を抜去する。
- 胆汁の吸引・造影：胆汁を吸引し、胆道造影でカテーテルの位置等を確認する。
- EVドレナージカテーテル17Gの挿入留置：カテーテル19Gにガイドワイヤー(別売)を挿入する。十分にガイドワイヤーが挿入されたところで、カテーテルを抜去する。ガイドワイヤーの位置を確認する。カテーテル17Gをガイドワイヤーに沿って、ゆっくり挿入する。この時、内針が胆管内に迷入しないように、しっかり固定する。内針を抜去する。
- カテーテルの固定：カテーテルをカテーテル固定板によって腹壁に固定する。固定板と皮膚の固定は、皮膚が壊死を起こさないよう縫合糸で緩く行う。固定板とカテーテルは強く固定する。必要に応じて、固定用粘着テープで固定する。
- ドレナージ：カテーテルを延長チューブ等を介してドレナージバックと接続する。

仕様

管理医療機器 短期的使用胆管用カテーテル

製品コード	セット内容	包装形態
22110330	外筒固定針 2step用 14G×85mm (22990030)	1箱1セット入、 1セット毎ピールオープン包装、 EOG滅菌済
	穿刺針 22G×180mm (22410020)	
	EVドレナージカテーテル 19G×270mm (22210110)	
	EVドレナージカテーテル 17G×270mm (22210100)	
	誘導ワイヤー 0.45×650mm (22330410)	
	カテーテル固定板 ベルト付き	
	カテーテル固定板 ベルトなし	

※本セットは、セットを構成する部品単独での販売も行なっています。上記表の()に記載の8桁の数字が部品単独の製品コードです。最小販売単位は1箱です。(外筒固定針および穿刺針は1箱10本入、EVドレナージカテーテルおよび誘導ワイヤーは1箱2本入)

併用器具(別売)

医療機器認証番号：219ADBZX00189000

医療機器承認番号：16300BZZ00863000

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	製品名	製品コード	サイズ	包装形態
八光ガイドワイヤーNV	22330200	ACタイプ J 0.8(0.032)×800mm	1箱2本入、 EOG滅菌済	ダイレーター	22510020	7Fr × 200mm	1箱5本入、 EOG滅菌済
	22330210	ACタイプ J 0.9(0.035)×800mm			22510030	8Fr × 200mm	
			22510040		9Fr × 200mm		

告示名：197 ガイドワイヤー 償還価格：1,880円 2022年4月現在

告示名：033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料 機能別分類：(2) ダイレーター ②サイズなし 償還価格：2,140円 2022年4月現在

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報(電子添文等)の内容を必ずご確認ください。